

子ども・若者とお金の管理 —「さいふ学」を考える—

「さいふ学」は、
社会に出て行くうえでの
必須科目です。

大人の世界でも、収支のバランスの必要性が言われるなか、子どもや若者たちに学ばせたい「さいふ学」のニーズが高まっています。この講演会では、子どもや若者の金銭管理教育について、どのような面で必要性が高まっているのか、どのような実践が試みられているのかを話していただき、金銭管理に関わる消費者教育の現状とこれからを展望していきます。

お金の管理をどう伝えるか
～シリーズ「さいふ学」づくりの経験から～

やま かみ き み こ
山上 紀美子
全国消費生活相談員協会専務理事

なぜ、問題解決能力が低下するのか
～消費者教育の課題～

あ だ ち の り お
足立 則夫
日本経済新聞社特別編集委員

子どものお金教育を考える
あんびる えつこ

生活経済ジャーナリスト
NPO「子供のお金教育を考える会」代表

2008年11月24日(月・振替休日) 13:00～16:30

東京ウィメンズプラザ1階ホール [東京メトロ表参道駅から徒歩7分] (入場無料)

【お申し込み方法】

- 参加希望者全員のお名前（ふりがな）、ご住所を明記の上、電子メール、FAXまたは郵便はがきでお申し込みください。後日、入場整理券をお送りいたします。
- 定員：230名（お申し込み先着順） ※個人情報とは当講演会の開催以外の目的には使用いたしません。

【お申し込み・お問い合わせ先】

- 〒102-0093 千代田区平河町1-3-13 菱進平河町ビル6階 財団法人家計経済研究所 第40回講演会係
- E-メール info@kakeiken.or.jp ● TEL 03-3221-7291 ● FAX 03-3221-7255 ● URL <http://www.kakeiken.or.jp>

講師のご紹介

やまかみ きみこ

山上 紀美子

全国消費生活相談員協会専務理事



プロフィール

行政の消費生活相談窓口で消費生活相談員として長年勤務。
2005年6月から現在まで（社）全国消費生活相談員協会専務理事。
協会発行のブックレット作成や国及び都道府県の請負事業にたずさわる。
国民生活審議会臨時委員、東京都消費生活対策審議会委員などを務める。

あだち のりお

足立 則夫

日本経済新聞社特別編集委員



プロフィール

生活情報部の記者として、生活や人の生き方の取材を通じ世の中の変化を追っている。

著書

『遅咲きのひと』（日本経済新聞社）、
『やっと中年になったから、』（日経ビジネス人文庫）など。

あんびる えつこ

生活経済ジャーナリスト、NPO「子供のお金教育を考える会」代表



プロフィール

新聞社で生活経済記事を担当しながら、日本FP協会認定ファイナンシャルプランナーの資格を取得。出産を機に退社後は、家庭経済の記事を新聞や雑誌に執筆。講演活動も精力的に行う。

著書

『「お金」のしつけ～子どもの「困った行動」に親はどう対処すべきか？』（PHP文庫）、
『9歳からのマネープラン』（主婦と生活社）など。